

FIS競技用品ルールの抜粋

1.2.1.1	スキーの長さ(最短長) ★最短長とは最も短い長さを言う ※ DH/SG/GS:FISレースのみ-5cm許容差を認める。 ※ SL:男子U18(ジュニア1)においては、FISレースにおいてのみ、 -10cmの許容差を認める。	ワールドカップ ヨーロッパカップ コンチネンタルカップ 世界ジュニア選手権 五輪冬季大会 世界選手権			W C E C COC WJC OWG WSC	FIS
		滑 降	DH	女子	210	
		滑 降	DH	男子	218	213
		スーパーG	SG	女子	205	200
		スーパーG	SG	男子	210	205
		大回転	GS	女子	188	183
		大回転	GS	男子	195	190
		回 転	SL	女子	155	155
		回 転	SL	男子	165	165
U-18男子(1999年生) -10cm許容差を認める ↑						
1.2.1.2.1	ビンディング下部分のスキーの幅 いわゆるブーツセンター位置など、スキーの幅の最も狭い部分の値	滑 降	DH	女子	65mm以下	
		滑 降	DH	男子	65mm以下	
		スーパーG	SG	女子	65mm以下	
		スーパーG	SG	男子	65mm以下	
		大回転	GS	女子	65mm以下	
		大回転	GS	男子	65mm以下	
		回 転	SL	女子	63mm以上	
		回 転	SL	男子	63mm以上	
1.2.1.2.2	ビンディングより前方部分のスキーの幅 先端からトゥピースまでの間で最も広い部分の幅長	滑 降	DH	女子	95mm以下	
		滑 降	DH	男子	95mm以下	
		スーパーG	SG	女子	95mm以下	
		スーパーG	SG	男子	95mm以下	
		大回転	GS	女子	103mm以下	
		大回転	GS	男子	98mm以下	
		回 転	SL	女子		
		回 転	SL	男子		
1.2.1.2.1	ラディウス(最少弧)	滑 降	DH	女子	50 m	
		滑 降	DH	男子	50 m	
		スーパーG	SG	女子	40 m	
		スーパーG	SG	男子	45 m	
		大回転	GS	女子	30 m	
		大回転	GS	男子	35 m	
		回 転	SL	女子		
		回 転	SL	男子		
2.1.2	スキー高 (スキー/プレート/ビンディング)	50 mm 以内				
3.2	スキーブーツ ブーツ底面からヒールのベースまでの間 (すべてのパーツを含んだ高さ)	43 mm 以内				